第21問　答案用紙

第1欄　D点及びJ点の座標値

	X座標（m）	Y座標（m）
D点	335.61	306.61
J点	346.15	265.61

第2欄

必要となる登記
土地表題登記
一の申請情報によって申請することができるか否か
できる
理由
ハ部分（宅地）とニ部分（雑種地）は地目が異なるので二筆として表題登記をするが、 同一の登記所の管轄で、登記の目的と登記原因（不詳）が同じであるから。

出典：「土地家屋調査士試験」（法務省）（https://www.moj.go.jp/shikaku_saiyo_index5.html）を加工して作成（A4判の答案用紙に組み直し、当サイトが作成した記述式の解答を記入）。記述式の解答は当サイトの見解で、法務省が作成・公表したものではありません。

第3欄　登記申請書

登記の目的	土地分合筆登記
添付書類	地積測量図　登記識別情報　印鑑証明書　代理権限証書
登録免許税	金2,000円

平成28年○月○日　申請　A地方法務局

申請人	A市B町一丁目16番1号　甲野太郎

代理人　（略）

土地の表示					
所在	A市B町一丁目				
①地番	②地目	③地積 ㎡			登記原因及びその日付
40番2	畑	276			
（イ）40番2		230			③32番1に一部合併
（ロ）		46			40番2から分割して32番1に合併する部分
32番1	畑	351			
32番1		398			③40番2から一部合併

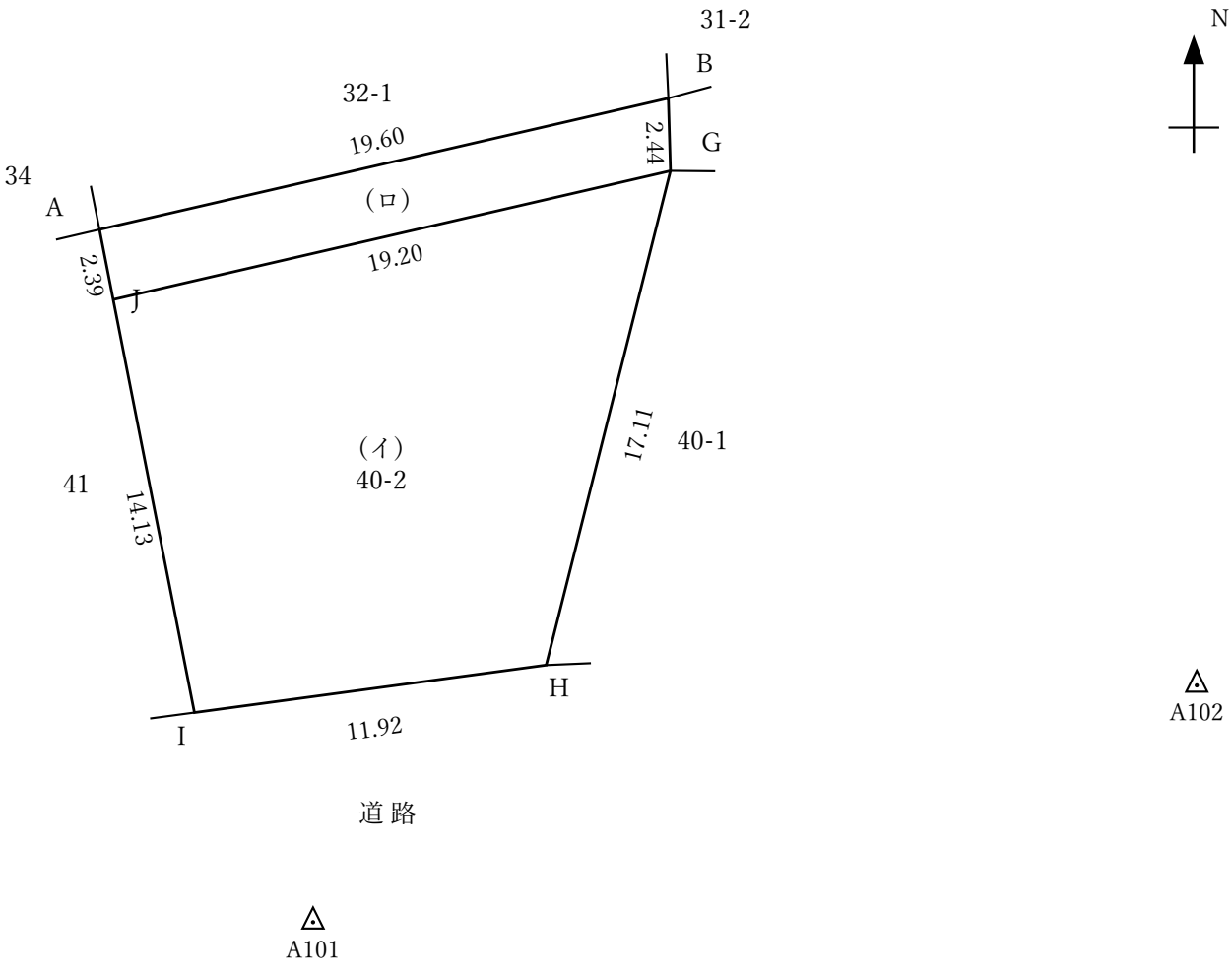
第4欄

※ 次のページと左右に並べると１枚の図面の枠になります。

作 成 者	（略）

地　　番	40番2
土地の所在	A市B町一丁目

地 積 測 量 図



A、B、G、J:コンクリート杭
H、I:金属標

申 請 人	(略)	縮　尺	1／250

第22問　答案用紙

第1欄

登　記　申　請　書

登記の目的	建物表題部変更登記
添付書類	建物図面　各階平面図　所有権証明書　代理権限証書

平成28年8月10日　申請　A地方法務局B出張所

申請人	A市B町二丁目5番10号　乙山和雄

代　理　人　　（略）

不動産番号		記載省略			
建物の表示	所　在	A市B町二丁目5番地27			
	家屋番号	5番27			
	主たる建物 又は附属建物	①種　類	②構　造	③床面積　㎡	登記原因及びその日付
		居宅	軽量鉄骨造 合金メッキ 鋼板ぶき2階建	1階　89 10 2階　64 80	
		居宅	軽量鉄骨造 合金メッキ 鋼板ぶき 渡廊下付き3階建	1階　89 10 2階　118 08 3階　46 73	②③平成28年7月21日 構造変更、増築

第2欄

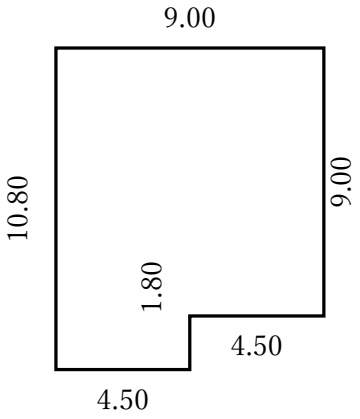
新館は屋根・周壁で外気と分断され、
既存建物とは木製ドアで仕切られた渡り廊下で接続しているので構造
上の独立性はあるが、勝手口等の出入口が無く、
外部への出入りは既存建物の2階居間を通り1階玄関を
使うほかないため利用上の独立性を欠く。
そのため新館は区分建物として独立の1個の建物とはならず、
既存建物に附合してその所有者乙山和雄の所有となり、
一不動産一登記記録の原則により新館について別に登記記録を
設けることはできない。よって、新館及び渡り廊下を既存建物の増築として、
所有権の登記名義人乙山和雄から構造
及び床面積の変更による建物の表題部の変更の登記を申請した。

第3欄

各 階 平 面 図

※ 次のページと左右に並べると１枚の図面の枠になります。

1階

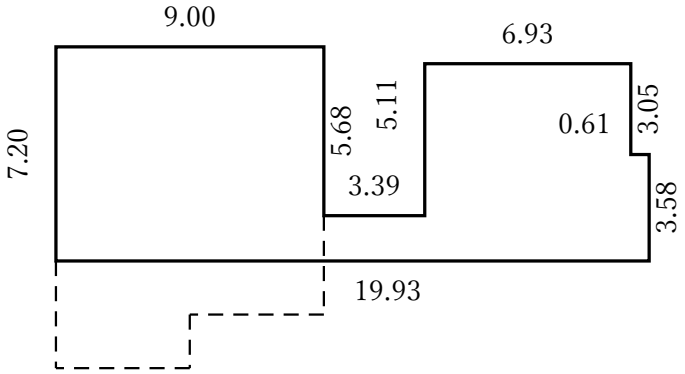


求積

	9.00 ×	9.00 =	81.0000
＋	1.80 ×	4.50 =	8.1000
			89.1000

床面積　89.10m²

2階

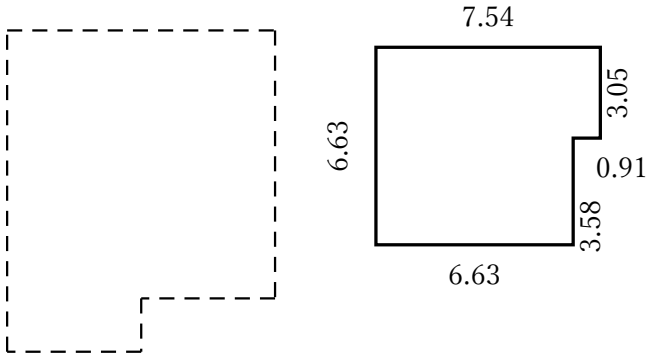


求積

	7.20 ×	9.00 =	64.8000
	1.52 ×	3.39 =	5.1528
	3.05 ×	6.93 =	21.1365
＋	3.58 ×	7.54 =	26.9932
			118.0825

床面積　118.08m²

3階



求積

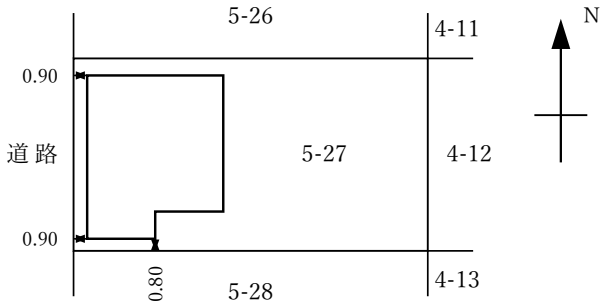
	3.05 ×	7.54 =	22.9970
＋	3.58 ×	6.63 =	23.7354
			46.7324

床面積　46.73m²

作 成 者	(略)	縮　尺	1／250

家屋番号	5番27
建物の所在	A市B町二丁目5番地27

建　物　図　面



申　請　人	（略）	縮　尺	1／500